

東北大学大学院歯学研究科 インターフェイス口腔健康科学 第60回学術フォーラム

Forum for Interface Oral Health Science

チーム医療における歯科 - 摂食・嚥下障害を中心に -

聖隷三方原病院リハビリテーション科歯科・歯科医師

大野 友久 先生

聖隷浜松病院リハビリテーション科・医師

大野 綾 先生

平成24年10月20日 (土) 16:00～18:00

加齢医学研究所

スマート・エイジング国際共同研究センター
1階国際会議室

抄録: チーム医療への歯科の参加が求められています。本講演ではまず、代表的なチーム医療である、摂食・嚥下リハビリテーションチームにおける歯科の役割を通して、他職種にも是非知っておいてもらいたい歯科的な知識について解説し、その際に必要な摂食・嚥下障害の知識や、そのリハビリテーションの実際についてもお話させていただく予定です。また、まだ一般的ではありませんが、終末期がん患者を対象とした、緩和ケアチームへの歯科の参加も実は必要なのです。緩和ケアチームでの歯科の役割を通して、口腔にはどのような症状があり、どのように対応すべきかを、こちらもなるべくわかりやすく解説する予定です。歯科医療従事者だけでなく、関連する他職種のみなさんにも是非参加いただければと思います。

第60回モデレーター: 小山重人、細川亮一、伊藤恵美